

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	高崎経済大学	整理番号	1-5-009
応募テーマ	主として大学と地域・社会との連携の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	学部理念に基づいた地域・社会との連携		
申請単位	学部単位		
申請担当者	大 宮 登		
<p>(取組の概要)</p> <p>本取組は、地方分権時代の人材育成をめざして、平成 8 年度に我が国で初めて設立した地域政策学部を基盤に、学部理念の「個性豊かな地域づくりを担うリーダーの養成」を目標とした地域・社会との連携の取組である。当学部は、大学と地域・社会との連携をより一層深めるために、学生、教員、附属機関が有機的な連携を取り、自治体や N P O、市民等と協力し、数多くの意欲的で斬新な取組を総合的な視点に立って実践している。地域・社会との連携は、インターンシップや公開講座などの事業を単発的に行うだけでは、継続的效果は期待できない。当学部では、教授会、大学院、地域政策研究センター、産業研究所、情報センター、日本地域政策学会等が有機的に連携し、①体験実習及び地域連携講座、②学生の社会活動参加、③地域課題解決・生涯学習支援、④教員の社会貢献活動、という 4 つの柱を軸に、総合的に地域連携に取り組み、確実に自治体や市民等の地域・社会から高い評価と信頼を受け、多くの委託事業やボランティア事業を実施するに至っている。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、学生のボランティア活動を促し、地域社会を担う地域リーダーの養成を目指す学部の創設理念を生かそうとするものです。</p> <p>地域貢献（連携）事業に止まらず、大学教育にその成果が反映され、日常の教育活動に組み込まれている点が評価されました。地域連携事業と大学教育との連携ないし融合という点で、この取組は特に優れており、他の大学の参考になる事例であると思います。</p>			